

大淀中学校の道

○ 校長室だより ○

発行 平成 26 年 10 月 8 日

校長 勝 田 昭 三

第68回「体育大会」

9月26日（金）に、第68回「体育大会」を実施いたしました。秋晴れの好天に恵まれ、生徒たちの日頃の成果が十分に発揮できた素晴らしい体育大会となりました。



1年生 クラス対抗リレー

3年生女子「ダンス」、男子「組体操」で締めくくくる体育大会は本校の伝統です。大淀中学校らしく整然とした中、明るく、楽しく取り組む生徒の姿にかけられる声援が、グラウンド全体に響いていました。



3年生「ダンス」「組体操」を終えて

保護者の皆様には、来校にあたっての留意事項についてご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

先号の校長室だより「道」において、平成26年度「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせいたしました。今号では、この結果から見てきた学習に関わる生活実態・意識についてお伝えします。

まず、勉強時間（月～金塾等を含む）では、「2時間以上」が府より11ポイントも低く、勉強時間（土・日塾等を含む）においても「3時間以上」で府より8ポイント低く、「1時間以上」において、全国よりも19ポイントも低いという結果でした。

しかし、家庭学習の時間が少ないわりに、全国平均と比べ、得点は数学で大きく上回り、国語は平均並みとなっています。

「家庭学習の時間」と 「携帯・スマホ使用」との関係

家庭での様子をもう少し見てみますと、携帯やスマートフォンでの通話やメール、インターネットをする時間で「4時間以上」する生徒が3割で、全国平均を19ポイントも上回ります。つまり、家庭学習の時間を減らしているのは、携帯やスマートフォンの使用が関係しているといっても過言でない結果となっています。本校生徒の特徴として、友達関係を大切にしていることがあげられます。ご家庭での使用にあたっての約束の在り方や友達同士で使い方について考えていくことも必要です。このことは、初期購入時にも関わることでありますので、小学校と連携した保護者の皆様への啓発が喫緊の課題ではないかと考えています。

課題の一面について述べましたが、次号では、これまで取り組んできたことが、成果として表れてきていることについてお知らせいたします。